

2022年8月1日(R-0)

2023年2月1日(R-1)

卓球部会 中嶋 浩二

『卓球部会』コロナ特例措置緩和(2023年2月～)について

■概要

コロナ感染第8波が少し収まりつつある状況ですが、国・県・卓球協会・松愛会三重支部など、コロナとの共生を図りながらの運営が続いています。

【参考】三重支部における自粛解除連絡(2022年12月～)の要約

…3密関連部会については、8月以降、自粛を継続しておりますが、一部会員より自粛解除し、同好会を開催して欲しいとのご意見もあり、支部役員会で検討を加えた結果、国・地方行政の指針レベルに合わせることを、並びに同好会内規約を作る等コロナ対策を徹底することで、同好会活動(3密関連部会)につきましては自粛の解除をさせていただきます。

■卓球部会としての方向付け

我が卓球部会も昨年8月以降、特例措置を発行して独自の感染防止を図ってきましたが、国・県などの待機緩和(陽性者7日/濃厚接触者5日間)、最も厳しい日本卓球協会でも自粛期間緩和(10日⇒7日間)されていることに対応して、2023年2月以降、下記のとおり、『新型コロナ感染対策ガイドライン』及び『特例措置』を変更・緩和したいと思いますのでご理解・ご協力のほど宜しくお願いします。

★『特例措置』

- (1) 県内外問わず、日頃、会っていない人 (Aと表示)
 - ① マスクなし&1m以内&15分以上の接触(会話など)があった場合、
 - ② 飲食、懇親会などを共にした場合、

接触当事者(B)は、3日間の自宅待機で様子を見る。(体調変化ないか?)
(オミクロン株は平均3日以内に症状が出るとされているため)
⇒A/B双方に異常なければ、『4日目以降、参加OK』

【注】ただし、A又はBに異常が出た場合は、(部会のガイドラインどおり)
『症状が消えてから、7日間の待機』となります。
- (2) ダブルス&シングルスとも練習中のマスク着用を必須とします。
(熱中症予防のため、早め/多めの休憩を取ることが前提です)

☆その他の感染防止対策は、部会ガイドライン (R-4) のとおりです。

(窓・入口の換気、大声禁止、体調不良&感染が疑わしい時の自粛遵守など)

☆松愛会から自粛要請が出た場合、会場が閉館した場合は休会(自粛)といたします。

なお、この特例措置の解除の期限は決めずに、当面の間は継続します。
解除などの場合には再度ご連絡をさせていただきます。